

自然派くらぶ

ぼらーの4

April
2022
No.448



● 告示 第四十八回 通常総代会のお知らせ

日時 六月十六日（木）

場所 八王子労政会館
(京王八王子駅から徒歩五分)

*通常総代会は、定款の定めにより、年に一回開催される組合員の最高決議会議です。

*新型コロナウイルスの感染状況により、変更になる場合があります。

- オンライン交流会
庄内対馬米左衛門グループ
- 虹の会と学ぶ 自然派くらぶの支援活動
第1回 フードバンクを知ろう！
- ネオニコフリー連続オンライン学習会
第1回 子どもたちへの影響は？
- 第4回 きてみて会議
- 自然派ママくらぶ

「皆さん、お元気でしたか？」

「お久しぶりです。お元気でしたか」と、弾んだ声が飛び交い、モニターには懐かしい笑顔が並びました。この日は米左衛門グループから6名、組合員13名が参加、まるで同窓会の様な賑わいです。



山形県のお米生産者と自然派くらぶがお付き合いを始めて三十数年。以前は自然派くらぶまつりや、「庄内ふれあい」の旅など、毎年交流の機会をもつてきましたが、それが適わなくなり、今回は2年半ぶりのオンラインでの再会となりました。

コウノトリと庄内の一年



交流会は、昨年6月に、米左衛門のライスセンター前の田んぼにコウノトリが飛来した時の様子と米作りの一年を追ったドキュメンタリーの動画鑑賞から始まりました。

天然記念物のコウノトリはどこにでも来るものではなく、本当に良い環境にしか飛来しません。夏の青い田んぼと白いコウノトリの美しい映像には、現地で飛来を喜ぶ声が入つていてモニターからもその興奮が伝わってきました。

そして田んぼの一年は土作りから始まります。家族総出の田植えから、アイガモの力で昆蟲生物がたくさんいるからコウノトリが来る。これか

らもつと来るのかなと希望を持っている」と話すのは、菅原孝明さん。

菅原弘行さんのご子息、義

弘さんは後継者問題について

「後継者不足はここ山形でも

進行しているが、農家は他の業種に比べれば良い気がする。生協との連携は心強い」。

斎藤学さんは「後継者も親と同じことをしていれば時代に乗り遅れてしまう。受け継ぎながら新しいことを始めなければ」と語りました。

5年前お父様の後を継いだ菅原壮一さんはお勤めもして

いる兼業農家。「大変だけど年齢に関係なく幅広い世代の人と交流ができる」と米作りの

魅力を語り、菅原誠さんは「毎年小さくても良いから何かにトライの事」や「後継者問題」、「米作りの魅力」など、それぞれの思いを聞かせてもらいました。

交流会の最後に参加者から

「農業の危機は国の危機。もつともっとお米を食べていきた

い」「自分が食べているお米を作っている人の顔が見られてうれしい」。古くからお付き合

いのある参加者からは「一緒に年を重ねてきた。お互い歳

を取つたが、これからもがんばつて米作りを続けてほしい」とエールが送られました。

「ここには有機栽培や堆肥

米余りにより、庄内でも大幅な減産が求められました。今年の行政からの指導は作付面積の43%を※転作すること。

約半分の田んぼはお米が作れないのです。

皆さんお米を食べてください。お米を食べることは自然環境を守ることにもなる。

休田すると生き物も減つていく。水田を維持していくことが大事だと消費者にもわかつてほしい」と菅原孝明さんは訴えました。

今年は作付43%減

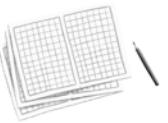
全国的な米消費量の減少と

※転作とは稻作を行っていた水田で大豆や麦、野菜、家畜飼料など他の農産物を栽培すること。

交流会の最後に、作文コンクールで受賞した斎藤学さんのお子さんの作文が朗読され、感動を呼びました。本誌でもご紹介します。



第46回「アガモ・お米とわたし」優秀賞
山形県知事賞



祖父と父の米作り

— アイガモと共に —

6年 斎藤 優空^{ゆうく}

「優空、アイガモのえさやりに行こう」。父が私を起こす声がする。まだ、外は暗く朝の四時だ。さすがに毎朝四時に起きるのはつらく、田んぼまで行く車の中で眠りそうになることもある。

私の家は江戸時代から続く農家だ。父は八年前から祖父と一緒に米作りを始め、専業農家になった。祖父と父は先祖から続く土地でおいしい米を育てるために土作りを大切にしている。祖父は土は人間の身体と同じで栄養のバランスがとても大事だという。それで農薬や化學肥料を使わないアイガモ農法での米作りを続けている。

アイガモ農法は、私が住んでいる三川町では多く取り入れられている環境に優しい栽培方法だ。五月の田植えが終わって一週間ほどすると田んぼにアイ

ガモがやつてくる。父のこぶしほどの大きさのアイガモを田んぼに放している。来たばかりの頃は私が行くと怖がつて逃げてしまつたが、毎日えさやりをしていると、車が田んぼに来ただけで、ガーガー鳴きながら一齊に集まつてくるようになつた。とてもかわいい。父が、

「カモとの信頼関係が大切なんだ。一度

怖い思いをすると集まつてこなくなるんだ」と教えてくれた。私はカモに信頼されていると思うとちょっとうれしくなつた。アイガモは田に放してから、水をぬくまで一ヶ月ほど田にいる。一番虫を食べたり、水の中を泳ぎ回つて土を耕したり、草が生えにくくしたりする。おかげで米がたくさん取れるようになる。しかし、アイガモをハクビシンやたぬきから守るために、田んぼ一面にネットを張つたり、電気柵を設置したり、カラスやわ

しきら襲われないために釣り糸を五メートル間隔で張つていつたりする作業や、アイガモを返してからの後片付けがひと仕事だ。祖父と父がまさかそこまで手間をかけているとは思つていなかつた。なぜこんな苦労をしてまで、この栽培方法を続けるのか不思議に思つた。父が祖父からアイガモ農法で米作りを引き継ごうと思ったのは東京の人達との交流を通して、自分達農家より食や

環境が身体に与える影響を真剣に考えていることを知つたからだそうだ。そして父自身も安全で安心な米を届けたいと思つたと話してくれた。今の米作りに満足しないで、農家として知識を高め、さらにおいしい米作りを目指している

父は私の自慢だ。

数年前から米の個人販売にも取り組み始めた。祖父と父が作った米を誰が食べているかわかり、直接意見や感想を聞くことで、米作りへのやる気が上がるそ

うだ。父がお客様に届ける米の袋には私と妹の写真が貼つてある。ちょっとはずかしいが、私達の写真を貼つて、子ども達が安心して食べられる米だということを知らせたいからだ。今年ももうすぐ稻刈りが始まる。祖父と父が育てた自慢の米がたくさんの人達に届く日も近い。

理事会（第10回）	
日時	3月7日 10時より
場所	自然派くらぶ生協会議室
出席	理事7名 監事3名

*一般報告・確認事項
*きてみて会議の報告

*地区総代会議の運営について
*地区委員会の進捗状況報告

*職員採用について報告
*SNSの取り組み及びシステム関連（アプリ開発）の報告

二、審議事項
*第48回通常総代会議案提案について

*22年度事業・活動、仲間づくりの予算案について

*ホームペーページリニューアルの費用について
*1月度決算
*2月度品群別受注概況
*2月末までの加入894人
*「ウクライナ緊急募金」の取り組みについて

三、2月の組合員活動報告

四、事業報告

（3）2022年4月4日 №448



三浦さん(右)と
スタッフの松島さん(左)



自然派くらぶの支援活動

2月10日(木)

第1回 フードバンクを知ろう!

ボランティアグループ「虹の会」主催で、自然派くらぶ生協が支援協力している団体を招き、お話を聞く講座がスタートしました。初回ゲストは「特定非営利活動法人フードバンクハ王子えがお」事務局長の三浦すみえさん。主な活動や、私たちができるることなどを伺いました。

コロナ禍で支援申し込みが以前の3倍に増え、支援を必要とする人はますます増加してきています。2020年度、フードバンクハ王子えがお（以下「えがお」）では約16t以上の食品提供をしました。

単身者、若者の貧困問題

食品支援をしているのは半数以上が母子家庭ですが、今増えているのが大学生など一人暮らしの若者や働く世代の単身者への支援です。行政からの補助金はなく、無収入になつてしまい3日間何も食べていなかつたという方もいたそうで、緊急に食料配布も行っているとのこと。2001年ごろからの構造改革により、現在では労働人口の40%ほどが非正規雇用労働者です。低賃金のうえ解雇されても失

うです。

業保険は受けられません。「助けたい人は増える一方で、私たちがどんなに頑張っても足りないと思う。行政の支援が必要です」とのこと。

三浦さんたちは、子どもの貧困問題を学び、「私たちにもできることを」と2016年に「えがお」を立ち上げました。活動当初は、企業に食品提供をお願いに行つても断られ、地域にチラシを配布し食品の寄付を呼びかけたそうです。今では多くの企業が食品を提供してくれるようになり、フードドライブの箱を常時設置してくれるスーパーも増えました。寄付された食品は一つひとつ賞味期限をチェックし、パソコンで管理していく。食品の箱詰めは、すべて同じではなく家族構成やニーズに合わせています。事務所に取りに来られない方には車や宅配便で配達。「子ども達に安心な食品を食べてもらいたい

と、子育て世帯には夏と冬に生協の食品を豊富に詰めて届けています。これには冬はクリスマス用のお菓子やカーディ、料理のレシピも入れています。

三浦さんたちは、子どもの貧困問題を学び、「私たちにもできることを」と2016年に「えがお」を立ち上げました。活動当初は、企業に食品提供をお願いに行つても断られ、地域にチラシを配布し食品の寄付を呼びかけたそうです。今では多くの企業が食品を提供してくれるようになり、フードドライブの箱を常時設置してくれるスーパーも増えました。寄付された食品は一つひとつ賞味期限をチェックし、パソコンで管理していく。食品の箱詰めは、すべて同じではなく家族構成やニーズに合わせています。事務所に取りに来られない方には車や宅配便で配達。「子ども達に安心な食品を食べてもらいたい

と、子育て世帯には夏と冬に生協の食品を豊富に詰めて届けています。これには冬はクリスマス用のお菓子やカード、料理のレシピも入れています。

三浦さんたちは、子どもの貧困問題を学び、「私たちにもできることを」と2016年に「えがお」を立ち上げました。活動当初は、企業に食品提供をお願いに行つても断られ、地域にチラシを配布し食品の寄付を呼びかけたそうです。今では多くの企業が食品を提供してくれるようになり、フードドライブの箱を常時設置してくれるスーパーも増えました。寄付された食品は一つひとつ賞味期限をチェックし、パソコンで管理していく。食品の箱詰めは、すべて同じではなく家族構成やニーズに合わせています。事務所に取りに来られない方には車や宅配便で配達。「子ども達に安心な食品を食べてもらいたい

私たちにできること



食品の寄付（賞味期限が2か月以上のもの）

お米、レトルト食品、おかず（海苔の佃煮など）、レンジご飯のパックなどが欲しいものの上位です。

- 自然派くらぶ生協で実施しているフードドライブで。
- スーパーに設置のフードドライブ BOX へ。
- 「フードバンクハ王子えがお」HP には、他の寄付方法も。

※詳しくは HP をご覧ください。

自分の住む地域で起こつている現状を知り、自分には何ができるのかを考える講座になりました。

した。

ネオニコフリー連続オンライン学習会

第1回

子どもたちへの影響は？

環境・健康への影響がかなり大きいと指摘されているネオニコチノイド系殺虫剤。農水省の計画ではあと20年もの間、使い続けて良いことになっています。でも、本当に大丈夫？ 未来を守るためにには、まず知ることから。2月23日、連続オンライン学習会の第1回目が行われました。

3つの特徴



講師
東京女子医科大学医師
平久美子氏

ヒトへの影響

体内に入ってきた化学物質は「受容体」と呼ばれるものと結合します。ネオニコ系は昆虫の脳にある受容体に作用し、意識、情動、自律神経を狂わせ死に至らしめます。

ではヒトはどうかというと、実はヒトの脳にもネオニコに結合する受容体があり、脳（記憶系）やリンパ球（免疫系）、神経筋接合部（筋肉）への影響があることがわかつてきました。

日本で登録されているネオニコ系殺虫剤は10種類。1990年代前半から使い始め、2000年から2007年に倍増、その後は横ばいで推移しています。

その① 植物全体に行き渡る

ネオニコチノイドは分子量が低く、細胞膜を通過します。作物に散布されると取り込まれ、植物全体に行き渡ります。洗つても取れず、煮ても分解できません。

その② 長く残る

私たち人間は生態系の力を借りて食料となる作物を育てています。ミツバチはその鍵を握るときれいな生物ですが、1990年代から、最初はヨーロッパで「失踪」が問題となりました。

その③ 少量でも死ぬ

難しい言葉で「時間累積毒性」と言つて、少量ずつでも摂り続けると昆虫は数日で死滅の事実がわかつてきました。

て神経発達に影響を与えていたことが判明しました。

環境汚染・健康被害の実態

中国での観測では飲料水からしばしばネオニコが検出され、そればかりか、妊婦の尿や男性の精液からも検出され、精子の運動低下やガンなどの疾患との関係が推察される結果が出ています。中国だけなくスリランカやフィリピンでも同様です。

日本でも1993年に宍道湖（島根県）での漁獲が激減したのはネオニコ系農薬の影響が疑われ、また、2004年には群馬県でネオニコ系農薬を散布の後に健康被害が急増したなどの事例があります。

愛知県で2015年～2016年に行った調査では1歳半の子どもたち（1077人）の尿からも高頻度でネオニコが検出されました。医師の立場からは出生率の低下や

未来を守るために

中国は国民の健康を真剣に考え始めているそうです。EUも影響の大きい3種類は禁止しています。アメリカでもネオニコの新規登録はできません（代わりに同様のものが使われていますが）。

日本は周回遅れ。農水省は

「持続可能な食料システムを構築することが急務」と言っていますが、ネオニコが禁止されるのは2040年。汚染は続いてしまいます。

では私たちに何ができるでしょうか？

平先生は「オーガニックを選びましょう。特に果物とお茶は残留が多い。食べ物をオーガニックに変えると1ヶ月で尿中の検出量が減ります。特に子どもの給食はオーガニックにしてあげたい」と強調されました。他にもペットのノミ取りや室内での殺虫剤使用も危険だとのこと。地道に取組みを続けるしか道はなさそうですね。

この原因とされるのがネオニコチノイド（以下ネオニコ）系殺虫剤。研究によつて多くの事実がわかつてきました。

難しい言葉で「時間累積毒性」と言つて、少量ずつでも摂り続けると昆虫は数日で死滅の事実がわかつてきました。

研究では生後48時間以内の新生児の尿からネオニコが検出されたそうです（2009年1月～12月、栃木県にて分析）。発達期の神経細胞モデルを使つた実験では、ほんの少量のネオニコでも影響が認められ、マウスを使った実験では胎仔の肝臓と脳に蓄積し

難しい言葉で「時間累積毒性」と言つて、少量ずつでも摂り続けると昆虫は数日で死滅の事実がわかつてきました。

この原因とされるのがネオニコチノイド（以下ネオニコ）系殺虫剤。研究によつて多く



寄せられた お便り

● 2月号の入浴剤についての
お話を読んで、まつたくの無
防備な姿で化学物質に浸かつ
てているのです。『という言葉に
ドキつとしました。身体に良
くなさそう…』と思いつつ、た
まのお楽しみで使っていたの
で、精油や天然成分のみの入
浴剤、手作りに変えていこう
と思います！

(多摩市 前村佳奈子さん)

● 「香害」という言葉もあり
ますが、一方で五感の中で嗅
覚を刺激する「香り」は唯一、
脳に直接作用すると言われ、
上手に使うことで身体症状を
良くする力があり、アロマオ
イルは薬としても用いられて
いるとか。入浴剤に最近ハマ

(八王子市 石井由美子さん)

● 入浴剤の記事についてた
くさんのお便りをいただきま
した。気付いた時が始め時で
す。お気に入りの方法を見つ
けましょうね。

(府中市 小川清香さん)

● 入浴剤の記事についてた
くさんのお便りをいただきました。
そく湯豆腐で頂きました。
しっかりとした豆腐で、ボ
リュームがある割に安くて嬉
しいです。がんもは焼いて食
べてみましたが、煮物のほう
が合うようでした。

(八王子市 立石美代子さん)

(日野市 岡本奈津子さん)

● ふくゆたかの木綿豆腐をさつ
しつかりとした豆腐で、ボ
リュームがある割に安くて嬉
しいです。がんもは焼いて食
べてみましたが、煮物のほう
が合うようでした。

● 2月号の入浴剤についての
お話を読んで、まつたくの無

り、あれこれ試し、たどりつ
いたのは「エプソムソルト+
オーガニックアロマオイル」
の組み合わせです。風呂を傷
めず、身体をしつかり温め、
Mgの吸収もできる「エプソム
ソルト」と安心の精油。温泉
に入りに行くより手軽で安価
なのでオススメです。

● おとうふ工房いしかわさん
のお豆腐とドーナツを購入し
ました。お豆腐は大豆のうま
みを感じ、冷奴でそのまま頂
きました。とても美味しいかつ
たです。ドーナツもモチモチ
していて、卵アレルギーの息
子もペロリと食べることがで
きました。どちらもまた購入
したいと思いました。

(小平市 高橋由理さん)

● 取り扱って頂く商品に感動
しています。というのは、自
然食品を扱うお店で売つてい
た商品がカタログに載つてい
たり、某生協で扱つていた商
品が新たにカタログに、仲間
入り“と紹介されていました。
方々のリサーチと執念にあり
ているからです。スタッフの
がとう！”と感謝申し上げます。

(八王子市 藤原大輔さん)

● 以前に紹介されたガラス容
器を使つた豚バラもやしを私
も作つてみました。めちゃく
ちゃ簡単ですね！美味しかつ
たです！他にも簡単にできて
保存できる料理があれば教え
てください！

● 以前に紹介されたガラス容
器を使つた豚バラもやしを私
も作つてみました。めちゃく
ちゃ簡単ですね！美味しかつ
たです！他にも簡単にできて
保存できる料理があれば教え
てください！

企画品の返品方法が変わりました！

企画品の衣類や雑貨を返品するときの方法が変わりました。

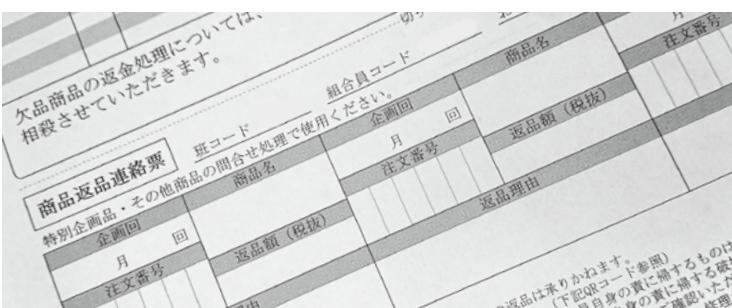
下記の要領で返品してください。

①カタログとともに届けている「個人別請求明細書」の下に

「商品返品連絡票」がありますので、必要事項を記入する。

②生協に電話で連絡する。

③「商品返品連絡票」を商品に添付して配送便に乗せる。



「みんなでつくる・みんなのみらい」

中期計画進捗状況

きてみて会議とは

2019年9月から3回にわたって行われた「きてみて会議」は、2020年度から

の3か年の中期計画ビジョンを策定する会議でした。

自然派くらぶ生協をどんな生協にしていきたいか、そのためには何を行えばいいか。

11名の組合員と理事が会議を重ね、組合員対象のアンケート結果を踏まえてテーマを6

つに絞り、その中でそれぞれ何に取り組むかを形にしたのです(左上図参照)。

進捗状況の確認

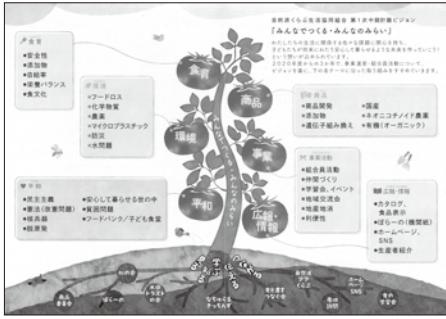
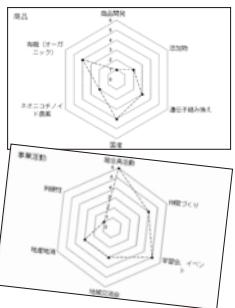
3か年の中間地点、約2年ぶりで開催されたこの日の会議の目的は、その進捗状況を確認すること。そして、後期にどう補っていくかを考えることです。11名のうち5名が参加。3月8日には3名がオンライン会議を行いました。

前方のスクリーンに映し出されたのは、6つのテーマそれぞれのレーダーチャート(右下図)。自然派くらぶ生協としての取り組みプラス5つの組合員活動組織(食と農をつなぐ会、自然派ママくらぶ、商品委員会、虹の会、水田トラストの会)の6パート

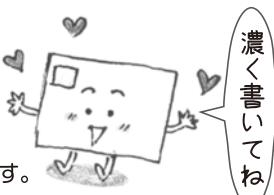
がどれにどう取り組んだかが可視化されています。それを見ながら菊地理事長が一つひとつ考察した後、2グループに分かれて話し合いを行いました。

「食のことなどは個人で取り組めるが、原発のことなど、どうすればいいかわからぬことがある」という意見がある一方で、「一人では変えられないことこそ、学ぶことが大切」「講演会をもつと開催してほしい」等、組合員さんの学びたいという意欲を感じられる意見も聞かれました。

各グループとともに、まとめの発表では、一度も取り組みのないものを重点的にやつていきたいということでしたが、その取り組み方の糸口が見えたのではないかでしょう。



第1次中期計画冊子より



ぼらーのレター

「ぼらーの」へのご意見・ご感想、ご提案、オススメ料理など、お寄せください。
なお、お便りは、本誌の他、ホームページ・商品カタログ等に掲載させていただく場合があります。
紛失防止のためにクリップで注文用紙にとめてご提出をお願いします。



3月の日録

7日(月)	理事会
8日(火)	きてみて会議 オンライン
10日(木)	虹の会 定例会 虹の会主催 オンライン講座
11日(金)	「子ども食堂を知ろう!」 オンライン講座 「防災・減災セミナー」
14日(月)	自然派掲示板 スタッフ会議
15日(火)	第6回 自然派オープenclass(練り物にかける情熱)
1日(火)・8日(火)・15日(火)・29日(火)	食と農をつなぐ会 煙活動



子どもも興味津々、根の細胞は
美しく神秘的でした。

今回は、「根ノ国」(企画 マルタ柑橘生協組合)という土の中の世界を顕微鏡で観察、撮影したDVDを鑑賞しました。それとともにこれまでの活動を振り返り、次年度に向けてのミーティングも行いました。



『根ノ国』鑑賞 & ミーティング

2月25日(金)

ママくらぶの畑でも土に触れ、虫たちにも出会ってきましたが、土の中ではどのような生き物がどう生活しているのでしょうか? 顕微鏡で土を拡大すると、バクテリアや酵母菌などがうごめいています。1つの微生物が増えると今度はそれを食べるものが増える。死骸を食べる生物もいる。スプーン1杯の土の中には1億もの微生物がバランスを保ちながら生きているのだそうです。

畑を肥やすというミニマズの糞も顕微鏡で観いてみると、絶えず何かが動いています。それでも無数の微生物が生死を繰り返し、その死骸や糞尿が土の栄養となります。植物の根は土から栄養を吸収するだけでな

れを食べるものが増える。死骸を食べる生物もいる。スプーン1杯の土の中には1億もの微生物がバランスを保ちながら生きているのだそうです。

人間だけではない」「何を殺そうというのか。我々人間」との言葉が重く心に響きました。生命の循環について深く考えさせられるDVDでした。

く自らも養分を出し、それを微生物がもらう。その関係は4億年を超えた付き合いだそうですね。人類の歴史は数百万年。農薬、化学肥料が広く使われるようになつたのは戦後から。

当選者の発表

応募総数24通

答え

① 静岡県

3月号のクイズ
桜餅の桜葉を一番多く生産しているのは?

西田雨
山中宮
雅由紀子
様様(八王子市)
様様(八王子市)

ミツバチがいなくなった原因とされ、脳などに影響があると言われているのは、何という成分の殺虫剤でしょう?

- ① イヌネコチノイド
- ② ネオニコチノイド
- ③ ノンニコチノイド
- ④ ドクニコチノイド
- ⑤ ネオニコヤメルド

★ヒント★

5面を読んでみてね!



応募要領

この裏面(7面下段)にクイズの答えと必要事項を記載の上、注文用紙と一緒に配送便にのせてください。封書にてご郵送ください。〆切は4月22日(金)必着

プレゼント

正解者の中から抽選で3名様に商品利用券(500円)。